

令和3年度 音更町上下水道事業経営審議会議案

と き 令和3年11月22日(月) 午後1時30分
ところ 音更町役場3階309・310会議室

会議次第

1. 町長挨拶

2. 議事

(1) 議案第1号 会長及び副会長の選出について

(2) 報告第1号 令和2年度決算及び令和3年度予算の概要について

1 水道事業

2 簡易水道事業

3 下水道事業

(3) 諮問第1号 公営企業管理者の設置について

(4) その他

議案第 1 号 会長及び副会長の選出について

会長 _____

副会長 _____

報告第1号 令和2年度決算及び令和3年度予算の概要について

1 水道事業

(1) 業務量

	令和2年度決算	令和3年度予算
給水件数	1万7,711 件	1万7,500 件
年間総給水量	425万8,903 m ³	413万 m ³
一日平均給水量	1万1,668 m ³	1万1,315 m ³
主要な建設事業	建設事業 1億981万円	建設事業 1億2,753万4千円
	施設更新事業 3億2,838万2千円	施設更新事業 4億364万3千円

(2) 決算及び予算

収益的収入及び支出（当該年度の給水事業に係る収入及び支出）

	令和2年度決算	令和3年度予算	主な内容
水道事業収益	10億5,891万7千円	10億4,569万5千円	
営業収益	10億1,205万4千円	10億346万5千円	給水収益（水道料金収入）など
営業外収益	4,686万3千円	4,223万円	長期前受金戻入など
水道事業費用	8億7,515万8千円	9億2,730万7千円	
営業費用	7億8,791万9千円	8億5,457万5千円	施設維持管理費、減価償却費など
営業外費用	8,723万9千円	7,253万2千円	企業債償還利息など
予備費	0円	20万円	

資本的収入及び支出（翌年度以降にわたって事業活動に資する資産形成に係る収入及び支出）

	令和2年度決算	令和3年度予算	主な内容
資本的収入	2億5,305万2千円	3億569万9千円	
企業債	2億4,830万円	2億6,650万円	建設事業債、施設更新事業債（借入金）
工事補償金	475万2千円	3万9千円	補償工事収入
一般会計出資金	0円	1,394万円	生活基盤施設耐震化事業出資金
一般会計負担金	0円	98万円	消火栓新設負担金
国庫補助金	0円	2,424万円	生活基盤施設耐震化事業交付金
資本的支出	7億9,204万7千円	8億8,420万9千円	
建設改良費	5億3,820万3千円	6億3,238万円	建設事業費、施設更新事業費など
固定資産取得費	588万3千円	332万8千円	量水器など固定資産購入費
企業債償還金	2億4,796万1千円	2億4,830万1千円	企業債償還金
予備費	0円	20万円	

(3) 令和2年度の財務諸表

① 損益計算書（当該年度の経営成績を表します。）

	令和2年度決算	主な内容
営業及び営業外収益	9億6,768万3千円	給水収益（水道料金収入）など
営業及び営業外費用	8億3,202万円	施設維持管理費、企業債償還利息、減価償却費など
経常利益	1億3,566万3千円	
当年度純利益	1億3,566万3千円	当該年度の経営成績
その他の変動要因	9,463万5千円	減債積立金の取崩し
当年度未処分利益剰余金	2億3,029万8千円	年度末の最終利益額

② 貸借対照表（当該年度末の財務状況を表します。）

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産 (浄水場、水道管など)	79億8,776万4千円	固定負債 (企業債、引当金)	41億1,785万5千円
流動資産 (現金、未納水道料金)	9億7,085万9千円	流動負債 (翌年度償還企業債、未払金など)	2億9,741万7千円
		繰延収益 (国庫補助金など)	9億968万1千円
		負債合計	53億2,495万3千円
		資 本 の 部	
		資本金 (町からの出資金など)	33億2,969万1千円
		資本剰余金 (工事補償金など)	7,368万1千円
		利益剰余金 (当年度未処分利益剰余金)	2億3,029万8千円
		資本合計	36億3,367万円
資産合計	89億5,862万3千円	負債・資本合計	89億5,862万3千円

※流動負債には、翌年度償還企業債 2億4,830万1千円が含まれています。

(4) 水道料金の収納状況

	調定額	収納額	不納欠損額	未納額	収納率
現年度分	9億4,760万2千円	9億2,699万5千円	0千円	2,060万7千円	97.8%
滞納繰越分	2,023万円	1,991万7千円	7万3千円	24万円	98.5%
合計	9億6,783万2千円	9億4,691万2千円	7万3千円	2,084万7千円	97.8%

2 簡易水道事業

(1) 業務量

	令和2年度決算	令和3年度予算
給水件数	915 件	1,100 件
年間総給水量	53万3,095 m ³	52万4,000 m ³
一日平均給水量	1,461 m ³	1,436 m ³
主要な建設事業	建設事業 5,468万1千円	建設事業 0円
	施設更新事業 6,366万5千円	施設更新事業 1億5,116万4千円

(2) 決算及び予算

収益的収入及び支出（当該年度の給水事業に係る収入及び支出）

	令和2年度決算	令和3年度予算	主な内容
簡易水道事業収益	3億6,679万4千円	3億6,919万1千円	
営業収益	8,127万円	7,740万5千円	給水収益（簡易水道料金収入）など
営業外収益	2億8,552万4千円	2億9,178万6千円	一般会計繰入金、長期前受金戻入など
簡易水道事業費用	3億9,275万5千円	3億8,243万9千円	
営業費用	3億4,911万5千円	3億4,245万7千円	施設維持管理費、減価償却費など
営業外費用	4,364万円	3,993万2千円	企業債償還利息など
予備費	0円	5万円	

資本的収入及び支出（翌年度以降にわたって事業活動に資する資産形成に係る収入及び支出）

	令和2年度決算	令和3年度予算	主な内容
資本的収入	2億703万8千円	2億3,768万8千円	
企業債	1億600万円	1億1,130万円	簡易水道事業債（借入金）
一般会計出資金	9,763万7千円	9,938万8千円	一般会計繰入金
工事補償金	340万1千円	2,700万円	明渠排水路整備に伴う配水管移設補償金
資本的支出	2億8,636万1千円	3億3,856万2千円	
建設改良費	1億2,454万5千円	1億6,335万7千円	建設事業費、施設更新事業費など
固定資産取得費	9万6千円	21万7千円	量水器など固定資産購入費
企業債償還金	1億6,172万円	1億7,493万8千円	企業債償還金
予備費	0円	5万円	

(3) 令和2年度の財務諸表

① 損益計算書（当該年度の経営成績を表します。）

	令和2年度決算	主な内容
営業及び営業外収益	3億5,132万8千円	給水収益（簡易水道料金収入）など
営業及び営業外費用	3億8,787万6千円	施設維持管理費、企業債償還利息、減価償却費など
経常損失	3,654万8千円	
当年度純損失	3,654万8千円	当該年度の経営成績
前年度繰越欠損金	2億641万1千円	
当年度未処理欠損金	2億4,295万9千円	年度末の最終欠損額

② 貸借対照表（当該年度末の財務状況を表します。）

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産 (浄水場、水道管など)	67億8,459万2千円	固定負債 (企業債、引当金)	31億1,915万円
流動資産 (現金、未納簡易水道料金)	3,653万9千円	流動負債 (翌年度償還企業債、未払金など)	2億335万3千円
		繰延収益 (国庫補助金など)	36億3,376万円
		負債合計	69億5,626万3千円
		資 本 の 部	
		資本金 (町からの出資金など)	9,763万7千円
		資本剰余金 (国庫補助金など)	1,019万円
		利益剰余金 (当年度未処理欠損金)	△2億4,295万9千円
		資本合計	△1億3,513万2千円
資産合計	68億2,113万1千円	負債・資本合計	68億2,113万1千円

※流動負債には、翌年度償還企業債 1億7,493万7千円が含まれています。

(4) 簡易水道料金の収納状況

	調定額	収納額	不納欠損額	未納額	収納率
現年度分	8,044万3千円	8,008万4千円	0千円	35万8千円	99.6%
滞納繰越分	32万4千円	32万4千円	0千円	0千円	100.0%
合計	8,076万7千円	8,040万8千円	0千円	35万8千円	99.6%

3 下水道事業

(1) 業務量

	令和2年度決算	令和3年度予算
処理件数	1万7,097 件	1万7,000 件
年間処理水量	455万7,806 m ³	484万 m ³
一日平均処理水量	1万2,487 m ³	1万3,260 m ³
主要な建設事業	下水道建設費 2億5,356万7千円	下水道建設費 2億4,337万1千円
	下水道改良費 1億1,915万1千円	下水道改良費 1億3,522万円

(2) 決算及び予算

収益的収入及び支出（当該年度の排水処理事業に係る収入及び支出）

	令和2年度決算	令和3年度予算	主な内容
下水道事業収益	11億4,761万7千円	11億4,755万5千円	
営業収益	7億1,032万2千円	7億258万2千円	下水道使用料など
営業外収益	4億3,729万5千円	4億4,497万3千円	一般会計繰入金、長期前受金戻入など
下水道事業費用	9億4,973万1千円	9億4,305万2千円	
営業費用	8億3,421万4千円	8億4,107万2千円	施設維持管理費、減価償却費など
営業外費用	1億1,551万7千円	1億188万円	企業債償還利息など
予備費	0円	10万円	

資本的収入及び支出（翌年度以降にわたって事業活動に資する資産形成に係る収入及び支出）

	令和2年度決算	令和3年度予算	主な内容
資本的収入	5億2,967万6千円	5億4,008万円	
企業債	2億8,710万円	2億8,780万円	公共下水道事業債ほか
一般会計出資金	7,705万7千円	7,679万8千円	一般会計繰入金
国庫補助金	1億1,846万円	1億5,560万円	公共下水道事業交付金
分担金及び負担金	923万1千円	982万2千円	受益者負担金
工事補償金	3,782万8千円	1,006万円	補償工事収入
資本的支出	10億6,035万円	10億5,521万4千円	
建設改良費	3億7,271万7千円	3億7,859万1千円	下水道建設費、下水道改良費
固定資産取得費	1,046万3千円	2,877万3千円	施設利用権取得費
企業債償還金	6億7,717万円	6億4,775万円	企業債償還金
予備費	0円	10万円	

(3) 令和2年度の財務諸表

① 損益計算書（当該年度の経営成績を表します。）

	令和2年度決算	主な内容
営業及び営業外収益	10億8,943万3千円	下水道使用料など
営業及び営業外費用	9億1,324万3千円	施設維持管理費、企業債償還利息、減価償却費など
経常利益	1億7,619万円	
当年度純利益	1億7,619万円	当該年度の経営成績
その他の変動要因	1億8,449万7千円	減債積立金の取崩し
当年度未処分利益剰余金	3億6,068万7千円	年度末の最終利益額

② 貸借対照表（当該年度末の財務状況を表します。）

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産 (浄化センター、下水道管など)	139億3,086万6千円	固定負債 (企業債)	52億150万7千円
流動資産 (現金、未納使用料)	5,898万円	流動負債 (翌年度償還企業債、未払金など)	6億9,155万8千円
		繰延収益 (国庫補助金など)	61億581万6千円
		負債合計	119億9,888万1千円
		資 本 の 部	
		資本金 (町からの出資金など)	15億9,168万2千円
		資本剰余金 (国庫補助金など)	3,859万6千円
		利益剰余金 (当年度未処分利益剰余金)	3億6,068万7千円
		資本合計	19億9,096万5千円
資産合計	139億8,984万6千円	負債・資本合計	139億8,984万6千円

※流動負債には、翌年度償還企業債 6億4,774万9千円が含まれています。

(4) 下水道使用料の収納状況

	調定額	収納額	不納欠損額	未納額	収納率
現年度分	6億4,001万5千円	6億2,643万5千円	0円	1,358万円	97.9%
滞納繰越分	1,653万9千円	1,447万9千円	3万3千円	202万6千円	87.5%
合計	6億5,655万4千円	6億4,091万4千円	3万3千円	1,560万6千円	97.6%

諮問第1号 公営企業管理者の設置について

1 設置の理由

音更町では、上水道事業は昭和52年度から、下水道事業は平成24年度から企業会計化している中で、国は、人口3万人以上の自治体は簡易水道事業及び個別排水処理事業についても企業会計へ移行するよう義務付けたため、簡易水道事業は令和2年度から企業会計化し、令和6年度には個別排水処理事業も企業会計化する予定であり、町村としては多い4つの上下水道事業が企業会計（公営企業）となる。

公営企業については、我が国全体の人口減少に伴う水需要の減少により、今後、料金収入の減少や老朽化した管路等の更新などの課題が見込まれる中で持続可能な経営の確保が求められている。国的確な経営状況の把握や資産管理をはじめ、広域連携の推進、民間活用などの方針を打ち出しているが、これらに総括的に対応し、特に、水道・簡易水道の管路延長が長い音更町においてこれを維持管理しながら、中長期的な経営を検討する公営企業専任の責任者が必要となってきたため、水道事業、簡易水道事業及び下水道事業を通じて管理者を設置しようとするものである。

2 諮問の額

管理者に支給する給料月額 558,000円

3 施行期日

令和4年4月1日から施行する。